

府消委第 131 号 平成 30 年 6 月 13 日

内閣総理大臣

安倍 晋三 殿

消費者委員会 委員長 髙



答 申 書

平成30年5月30日付消食表第273号をもって諮問のあった、食品表示基準 (平成27年内閣府令第10号)の規定及び別表の一部改正について、下記のと おり答申します。

記

食品表示基準(平成27年内閣府令第10号)の規定及び別表の一部改正について、諮問された改正案(別添)のとおりとすることが適当とする。

(傍線の部分は改正部分)

るて不した食	酒	第に五(	
(場所で販売する場合 ・特定又は多数の者に対し ・譲渡(販売を除く。)する場合	1類を販売する場合	あっては、同表の下欄に掲条(前二条の規定にかかわ義務表示の特例)	改
原材料名(特定保健用食品の 一く。) 内容量又は固形量及び内容総量(栄養表示食品の場合を 及び機能性表示食品の場合を 及び機能性表示食品の場合を 及び機能性表示食品の場合を に名又は名称及びに特定保健用食品の場合を除く。) 食品関連事業者の をいう。)に係る制度連事業者の した旨、無菌充填豆腐(食品 をいう。)に係る油脂で処理 をいう。)に係る油脂で処理 をいう。)に係る油脂で処理 をいう。)に係る油脂で処理 をいう。)に係る油脂で処理 をいう。)に係る油脂で処理 をいう。)に係る油脂で処理 をいう。)に係る油脂で処理 のうち	国名 アレルゲン 原産	げる表示事項の表示は要しない。らず、次の表の上欄に掲げる場合	案 案
るて不した食	I	第	
	√ <del>III.</del>	に五一	
で 議渡(販売する場合 で販売する場合 で販売を除く。)す で販売を除く。)す でした で販売を除る がして でした で販売する場合 でした でした で販売する場合 でした でした でした でいた でいた でいた でいた でいた でいた でいた でい	酒類を販売する場合	にあっては、同表の下欄に掲五条(前二条の規定にかかわ(義務表示の特例)	現

項生 のくをす りのを液項製中にににげ行項じ限、かの、。行る生身項取卵の品欄掲おる令、。るゆき項凍しっふか又のり、中をにげげいも第食 限 存 す る でのの結でたぐきは中除鶏欄主掲るるての一肉のが項中さあも加及む欄いのに要げ事事同に条製項 主掲るるての一肉の以及月 可 下び目 る 能 菌 充 あ 填 る旨 係 豆 る常温で 腐 及び を . う。 も除塩と類切)殻のの乳の欄欄表掲施事同に生た

品品る装練 食は加器に容品除もを法百後の事除 肉瓶圧包係器のくの有又二 ンを 食にり あ項く。 を項  $\mathcal{O}$ 指除鯨品密製製詰加装る包項。(すす数く肉(封品品の熱に食装の)缶るが。製きなか、食ぬユロサーのサー は十そる、。度原のジこ度の容鯨)の材中及 い氏か水指除鯨品密製製詰加装る包項 つ分数、活が 製清さを 食殺入品詰中の詰方れで中器肉の撒料欄び魚 十そ性四)品涼れ除鯨品菌れを加欄殺又法と四心包製項塩度のが・の及飲たく肉、し、気圧に菌はに同分部装品のを 肉、し、気圧に菌はに同分部装品のをす掲殊ハ 製清た密密加掲方瓶よ等間のにに中行るげ包ム 度のが・の及飲たく肉で中〇六うび料常。製 で中〇六うび料常 品涼旨封性熱げ法詰り以加温充係欄つふる装、及飲(しの殺る、の殺上熱度てるにたぐ事か魚 四心・をち魚水温の分部九超、肉 菌分部九超、肉、で、及飲(しの殺る、の殺上熱度てるにたぐ事か魚さ間の四え水練食流容び料缶たあ菌事冷も菌のすをん気掲も加項ま肉れに温を、素り肉通器魚水詰後る食項凍のし効る摂し密げの工、ぼソた満度超かイ製製す包肉、又、容品、食をた力方氏た性るを品ふこし

でい氏か水指除鯨品密製製詰加装る 肉(封品品の熱に食装の)缶るこ度の製清さを、食殺入品詰中の詰方れで中 あ条百つ分数く肉っ件二、活が。製 で存る と 要あをたす てで十そ性四)、加度のが・の すな る要める 品涼れ除鯨品菌れを加欄殺又法と四心 加度のが・の及飲たく肉熱で中〇六うび料堂。製 旨すに食 L 気圧に菌はに同分部 る摂中ボ熱で中○六うび料常 製清た密密加掲方瓶 涼料缶も氏毒ツ殺四心・をち魚水温 一品涼旨封性熱げ法詰 、及飲へしの殺る `肉 行飲名詰の十のリ菌分部九超 で の殺上熱度 のに度発ヌさ間の四え水練食流容び料缶たあ菌事冷も菌のすを 水水食係以生スれに温を、素り肉通器魚水詰後 る食項凍の いにの品る下を菌た満度超かイ製製す包肉 容品 又 ` 食をた力方氏 な係みに要で防をもたをえつオ品品る装練食は加器に容品除もを法百いるを係冷の止原のな摂、、ンを、食にり肉瓶圧包係器のくの有又二

第 2 対に飲装十すお食に条 る けの入 略 務 る用れ食 表 販にな品示 渡 まる場合、4 いで、かつ、 かつ、 売供い関 販 売 を除 いする場 品備 務 合 合又は一番を設けて  $\mathcal{O}$ いい得品り 搾 八 炭 な係みに で防を t もも 用 いるを係冷の止原  $\mathcal{O}$ に 蔵 保 す で 不し、食品 供 るた で 存 لح す特 飲品 あ を す 0 る 定若食 を て、 る 若しくせ売 場 す に 合 る 摂中ボ をは加施る 氏 毒 ツ 十のリ 多工設際数しに( ヌ 生ス のたけるというでは、 文のあしのなをし食よて十化いにの品る はに所る包 2 対する譲渡に入れない。はおける販売における販売の用にはおける販売の用にはおける販売の用にはおける販売の用にはおける販売の場合における販売の場合における販売の場合における場合には、 同 上 販 売 を除 いする場 務 品備 を設別を別り 0) 合 の又の 微に原菌口圧 用 又 「原をはに以生存水 又パカ 冷料凍果限下物在等 は造け はスが容 工 不し、飲 供 結実る同をしに除力摂器 さの。じ除、由菌ル氏包 食 凍 用 特 す 飲 品 果さの じ除 行定若しくは々 若しくは加r 歌食させる施訳 歌声する欧 っる場  $\overline{\phantom{a}}$ 0 実汁せ搾 去か来 飲以た汁及)す 合 料外もをびをる を のの濃 果 行 発 当 等 あで 除 もで縮実わと育該 っ九酸 多数 工設際 文のあしのなをし食 て十化、八炭 ょ しに 字にった搾いい得品り 八炭 のたお容 を係ても汁もうる中 殺キ素 に者場け器 はに所る包

容器包装に入れないで	[略]	にあっては、同表の下欄第十一条 前条の規定にか(義務表示の特例)	(2)(4)略](1)(1)(2)(4)<
販売 保存の方法 消費期限又は賞 所在地及び製造者又は加工所の 所在地及び製造者又は加工所の 大名又は名称 アレルゲン 大名 (骨及び臓器を含む。)に関する事項 食肉(骨及び臓器を含む。)に関する事項 食肉(鳥獣の生に限る。)に関する事項 食肉(鳥獣の生に限る。)に関する事項 食肉(鳥獣の生の (鳥) に関する事項 乳又は乳製品を主要 る事項 乳又は乳製品を主要 る事項 乳又は乳製品を主要 る事項 乳又は乳製品を主要 る事項 乳スは乳製品を主要 な事項 乳スは乳製品を主要 な事項 乳の液卵に関する事項 切り	[略]		腐に関する事項ただし書の規定は適用しない。とだし書の規定は適用しない。この場合に表示されなければならない。この場合に
する場合 おもり で販売	[同上]	にあっては、同表の下欄に第十一条 前条の規定にかか(義務表示の特例)	、次の各号に掲げる表示事 める表示の方法に従い表示 「一~十三 同上」 「号を加える」 「十四~三十 同上」
保存の方法 消費期限又は 所在地及び製造者又は加工所 の氏名又は名称 アレルゲン 大名文は名称 アレルゲン 大名文は名称 アレルゲン 大名文は名称 アレルゲン 大名文は名称 アレルゲン 大名文は名称 アレルゲン 大名である旨 即席めん類に 関する事項 食肉(鳥獣の生 に限る。)に関する事項 食肉 に限る。)に関する事項 食肉 に限る。)に関する事項 食肉 に限る。)に関する事項 まの に限る。)に関する事項 まの に限る。)に関する事項 まの に関する事項 乳児用規格適用 を含む。)に関する事項 の生 を別して、 の生 の生 の生 のもの のもの に関する事項 乳別に関する事項 の生 のもの のもの のもの のもの のもの のもの のもの	[同上]	定める表示事項の表示は要しない。わらず、次の表の上欄に掲げる場合	し書の規定は適用しない。されなければならない。この場合に項がそれぞれ第三条及び第四条に定

第 2 のこ第に加十 項の四あ工 五 場合においる 食品を販品 食品を販品 では、 ( の場条 略 2 0 示 略 規 おめ 販 品 定 いる 第 売 表示 ポナる際は連事業 て、 は 適 第三条第一でおいる際には、次の方法に従いている。 用 L な するふぐれ 関する事で を 事 を 項い示の販 る事 る事 るに 行 ジ項 る る 生 身 ミネラ へただし 表事各壳 及 ふかぐき 事 関 0 凍 0 又 たも 項 項 た で 冷 項 び魚項 す 結 きは も加項特肉 加 ル 凍 る さ 及む に関する 原内製品に関する 原内のを除く。)に関 のを除く。)に関 のを除く。)に関 がにに関する がにに関する がまぼこに 関 がまばこに 関 がまばこに 関 がまばこに 関 がまばこに 関 がまばこに 書 ウ 食  $\mathcal{O}$ 工 き 及なくげ器 びけ。る包 オー 凍 品 を 品 果実飲料に 12 除 同れご がく。 表装 ター 関 軽 を L 項ばが示に はする事 度 原た な第事れ  $\mathcal{O}$ - 類に の材魚 表 のを撒料介 な条へら  $\mathcal{O}$ も除塩 名い及酒れ 。び類た 称 2 のこ第に加 十 項の四あ工五 同 上 表 同 定は道のる表示 上 売 第 適 用 第三条第一点 に掲げる表 に掲げる表 L な 品 を す 事  $\mathcal{O}$ るふ する 実 る 項い示の販 タ 関 項 る 行 ジ項るに 身 容 ただし 事各売者 表示 ふか又 ] す 及 関 器 事っ 事関凍 0 料に関する事項 る 冷頃た ぐ事び魚項 類 す で た ぐきは 包 す 結 なされるに掲 に が 事 る 装 も加項特肉 る 凍 さ あ 加及む 書 事項で、が、が、も 容 関 項事 鯨の工 殊 詰 食  $\mathcal{O}$ 工 き 0 おお包装 病肉製品 を除く、 を収入しまかり 及 なびけ < で項がも を 品ふ身 て す 項 加品 る 圧 に 除 に ۸ < ° 同 れ ネラ 事 加 関 か魚に生の生 < 軽 缶 を L 項 ばが示に する 項 度原 ま 肉にかを 詰 熱 度 食 た な第三  $\mathcal{O}$ 第事入 ル  $\overline{\phantom{a}}$ の材ぼソ 関 殺 関 き除用  $\mathcal{O}$ の材魚 表 項れ 一すにく ウ すに撒料  $\sum_{}$ 食 菌 事 のを撒料 冷 介  $\mathcal{O}$ な条 ~ S る関塩とにせる関 名 い及酒れ

称

び類た

# 無菌 充 填 豆 腐 に 関 す る 事 項

一 <u>~</u> 十 七 略

表

第 一(十義 い合 に 条 務 あ つ前でこれ ては条の特別 の例 同規 表定 のに 下か 欄か にわ 掲ら ず、 げ る 表次 示の 事 表 項の の上 表 欄 示に は掲 要げ る

の特売生

こ販者定す

下への特売生

こ販者定す産

同

同 下

の売に若る l 表を対し場 た する場 て以渡数不販 ウ あ化名 ふい 食 き ŋ 乳含 のアンスのアンスのアンスのアンスのアンスのアンスのアンスを ぐだ か切 食 イ む食ル ネ  $\lambda$ 合 称 ず、 O \$ きり生ふ用 肉 メ ク 物 を身食ぐで精のふもふはめ 除又用のな巣並ぐのぐむんに (鳥 タ 容 口 IJ ざくろ、 おうとう、 1 くはの精い及びの内凍除身乳るのと、むも巣もの及の場に内凍除り乳の。 Y 7 ン 有 包 す くに。」 るに ば きの及のふ切臓結 生 ゴ `` ぐ び りをさ 鶏 肉 ] す 豆入 れ イ 凍に冷ふ切の身除せごたの、 結し凍ぐり皮に去たで魚殻生骨 ナ b か類れ 1 もし ツ W 5 きつ しもあ介付乳及  $\mathcal{F}$ 原さた食の身 で L ょ ア `のっ類 , C. た せ魚品皮に あ き 西 ボ た 一 卵 生 臓 た介ので し 0 り び 洋 類 力 シ て、 も類うあたののちっぷ `山器 W わ バな はく生か切羊を

> **+** [号を加える] 一~二十七

同

上

第 な場二へい合十義 に条務 あ 表 前二条の特例 の例 同規 表定 のに 下か 欄か にわ 掲 ら げる、 る 表次 示の 事 表 項の の上

表 欄

示に

は掲

要げ しる

の売に若る L 表を対し場た に除し く合場 ,る場合 おくては又所 V 譲多は て以渡数不販 、のっ類き 又地た介の で あ た び 名 L (外生臓生光) りん ふ皮をて、 ぐを除、 も類うあ た 0 ぐ ち、 S ルご、食肉(鳥獣の 田羊乳、生めん羊乳 生かき及びふぐを除 、生食用のもの(油 除く。)、ふぐの内 除く。)、なぐの内 に限る 7 内の(容及生 2 を除 て、 ぐ、 生 ナ す を 容 食 ナ ŧ か含 及量びか切 生き り生ふ用 び ん有 かを身食ぐ で 肉び きす き除又用のな精のふも つるに わ くはの精い。おみおり 洋類豆 むも巣 マな 玄 連 いき身  $\mathcal{O}$ ル を身、び、ふが、ふぐ < ウあ メ れ りを さ こし鶏たの ネ 肉 口 1 た 結し凍ぐ りの 身除せ ク 米氏原さた食の身皮に去たで魚殼生骨 タ に名産せ魚品皮にでししもあ介付乳及 IJ

第 な場 のに除す 又るる 工造る る さ設 い合十義 るは場販しし場飲せ備 に 五務 譲 多 合売た 合 食 る を あ条表 略 供て以渡数又の場若 の施設 示 2 す 同下へのは用所し食用設け て前の じこ販者不ににく品ににて は条特 。の売に特供おはを供お飲 の例 合一表を対定すけ加製すけ食 同規 り 乳 含 表定 き ウ あ化名 旨に以事称容 ) 用及身、 、 の び 又 生 のに イ む食ル ネ  $\lambda$ 合 称 一限下項及量 下か 肉メ ク ず 物 水る同 び のふもふはめ を含 ふもふはめ)(鳥 タ 容 欄か 産 。じ栽住食 口 ど含有す IJ ざくろ、 にわ 物以。培所品 イ 器 で限り、一方法 定ら をき羊限獣 t 7 ン 包 関 に内凍除身乳るの 無話くに、。生 めず 法玄連 <sup>1</sup>る る。 略 う、 、 る くに じ解、米事。凍し及業 ば ゴ に 表次 し り たの 、 をさ 肉 ] す 豆入 ŋ れ 1 以 示の しいび者 除せごたの Ł か類れ 1 ナ 下 事 表 5 去たで魚殻生骨 £ ツ もん たた精の L 同 項の £ 養旨け米氏 しもあ介付乳及 ょ き ア れ の上 , V. 、のっ類き 殖へにに名 西 0 た 表 欄 ふ皮をて さ水限関又 (卵生臓りび 洋類 力 シ 示に を除 `生 `山器  $\lambda$ わ な K 7 れ産るすは は掲 はく生か切羊を た物 る名 要げ しる 第 \_ のに除す 又るる工造る る い合十 義 おくるは場販しし場飲せ備 に五務 譲多合売た 合食る あ条表 司 て以渡数又の場若 の施 示 0 上 同下へのは用所し食用設け て前の は条例 じこ販者不ににく品ににて の例 の売に特供おはを供お飲 同規 表を対定すけ加製すけ 食 表定 のっ類き び 名 さ水限関 のに (卵生臓り) 生、山器んバ とう、 ふ皮をて、 さ、、 れ産るた物。 0 合 す 下か た物 。る旨に以事 る 物 欄か 、はく。 生か切羊を 、をか含 ナ す 容 にわ 食きり乳含用及身、む ナ、 £ 限下項 ふい 一角 のも 、のも 、のも 定ら 水る同産。じ む食 ŧ ん有 めず 肉び きす 栽 同 る 精のふもふはめに鳥 物 以 培方 西つるに わ 上 表次 洋類豆入 に下 示の 及びのへ をき羊限獣 限同 法 7 な 類れ 事 表 びに内凍除身乳るのない。生 る。 じ解 ル L ら 項の くに ウあ 凍 メ L n の上 肉 1 りをさ し鶏 ネ 以 口 W た しい 表 欄 · たの シ 下 たた 切の身除せ ク 示に タ り皮に去たで魚殻生骨 同養旨け £ は掲 IJ ししもあ介付乳及も じ殖へに 要げ

しる

			別			 第 がれ二へ		
ソーセー	[略]	食品	別表第三(第	<ul><li>人 及</li><li>四 り</li></ul>	、 ろアボ五 が な う ば な ら ら い っ っ っ っ ら っ ら っ ら ら ら ら ら ら ら ら ら	第 た 十 義 十 生 九 務 八 鮮 条 表	[略]	
ソ   セ 	略]	用語	(第二条関係)	略] おる事項	イヤ、ばれい。 おも、西洋ない。	条及び第十 食品を販連 食品関連		
-  次に掲げるもの(食料缶詰、食料瓶	[略]	定義		る事項	な、びわ、マルメロ、マンゴー、ネクタリン、パイナップル、バーとう、かんきつ類、キウィー、	九条に定める方法に準じて表示されなする際には、次の各号に掲げる表示事事業者以外の販売者が容器包装に入れ	[略]	及び生かきを除く。) 原産地生かきを除く。)を凍結させたもの、切り身又はむき身にした魚介類(て、生食用のもの、冷凍食品のうちぐ、ふぐの精巣及びふぐの皮であった。かぐの精巣及びふぐの皮であって、ふぐの精巣及びふぐの皮であって、
-			別		<b>も</b>	け項ら 第 がれ二へ		
ソーセー	[同上]	食品	別表第三(第	七~十四	び、あくばり西ん五な	が第十八条 (義務表示)	同	
ソ   セ 	[同上]	用語	(第二条関係)	同上	に関するといった。	及品食びを品質 販問	4]	
-  次に掲げるもの(食料缶詰、食料瓶	[同上]	定義			シン、バナナ、びわ、マルメロ、もかんきつ類、キウィー、ざくろ、す	8十九条に定める方法に準じて表示されなけ&売する際には、次の各号に掲げる表示事項  選事業者以外の販売者が容器包装に入れら	[同上]	産地 産地 産地 産地 産地 産地 産地 産地 産地 産地

ジ

ジ

な詰

い及 ん充合料結、いに及で量のり塩魚「の表は又兎」で二別の肉 もび煙てわ等着調うおびあの原つ漬物原ソ、すはのに単十表 きを家のレしんせを補味。い別る割材ぶし若料 | 別り塩臓、に二第 肉塩畜にト なした加強料で表も合料しなし臓セ表の潰器家「の四し潰業、 いたもえ剤及を単第のが及たいく器 | 第ぶし及畜原ソ び加に四に十びもでは類ジ四しなび 料 | 別 も 又き をは酸香え「の限五添の、鯨」の及たい可家畜セ表のはん ウ 熱くケ加化辛又原ソるパ加へひ肉と項びもで食き肉ト チ (塩若 第 しん | え防料は料 | 。 | 物魚きをいに別の、 部ん類ジ五以漬む 又煙シな止で加魚セ以セに肉肉塩うお表(ひ分若」の及下しくはしンい剤調え肉ー下ン占及し漬\*\*。い第以きをしと項びこなは乾又グで、味な類ジこトめび又し、て二下肉塩くいに別のい家 に 燥は等練保しいしのの未る鯨は又又単十こし漬料うお表表で兎と `でと項表満重肉すははに二の又し家 °い第

ジ

ジ

な詰

い及 で後の又、び加に四に十びもでは類ジ四しなび、料 | 別 ひ肉 も加、をは酸香え一の限五添の、鯨」の及たい可家畜セ表きを家の もび 熱くケ加化辛又原ソるパ加(ひ肉と項びもで食き肉 | 第肉塩畜しん | え防料は料 | 。 | 物魚きをいに別の、部ん類ジ四し漬き、  $\vdash$ 又煙シな止で加魚セ以セに肉肉塩うお表(ひ分若」の及たし家はしンい剤調え肉ー下ン占及し漬。い第以きをしと項びも又き乾又グで、味な類ジこトめび又し)て二下肉塩くいに別のはん の及たし家る。 1 ウ 燥は等練保しい」のの未る鯨は又又単十こし漬漬すうお表(塩若しくにり存、でと項表満重肉すははに二の又し家。い第以漬し チ たん充合料結、いに及で量のり塩魚」の表は又兎とて 二下しく てわ等着調うおびあの原つ漬物原ソ、すはのに単十こなは に 。い別る割材ぶし若料 1 別り塩臓、に二のい家 のしんせを補味 該 ○なした加強料 で表も合料しなし臓セ表つ漬器家「の表で兎² 原いたもえ剤及を単第のが及たいく器 | 第ぶし及畜原ソ

ー リ セ オ ー ジ ソ	略	ジソボ   ロ セニ   ア	略」	
ないもの(この表の中欄に掲げるボ除く。)及び原料魚肉類を加えていのうち、原料臓器類(豚の脂肪層を係るこの表の下欄四に規定するものこの表の中欄に掲げるソーセージに	[略]	次に掲げるものをいう。  一 この表の中欄に掲げるソーセーージに係るこの表の下欄一又は三に見定するもののうち、牛腸を使用したもの又は製品の太さが三十六日のたもの又は製品の太さが三十六日のを除く。) コ・(その他これの翻訳又は三十二十二十二十八十十十八十十十八十十十八十十十八十十十八十十十八十十十十八十	[略]	[二〜五 略] 超えるものに限る。) 超えるものに限る。) 電量が原料臓器類の重量を 重量を超え、かつ、原料畜肉類 重量を超え、かつ、原料畜肉類 できんの肉の重量が家兎の肉の

		<u> </u>		
ー セ ー ジ ソ	同上	ジソボ  ロ セニ  ア	[同斗]	
ないものをいう。除く。)及び原料魚肉類を加えていのうち、原料臓器類(豚の脂肪層をのうち、原料臓器類(豚の脂肪層をのるこの表の中欄に掲げるソーセージに	[同斗]	「	[同十]	にこる五 同上] いかつ、原料畜肉類の重量を超えるものに いかつ、原料畜肉類の重量が原 限る。)

			別			
類カロニ	略	食品		略		
略	略	表示事項		略	[略]	
[略]	[略]	表示の方法	7.五条関係)	[略]	[略]	う。
			딘			
類マカロニ	同上	食品	表第十九	同上		,
同上	[同上]	表示事項	(第四条、等	同上	[岡斗]	
[同上]	同上	表示の方法	第五条関係)	同上	[同上]	
	カロニ [略] [略] てカロニ [同上]	カロニ [略]     [略]       「限]     「同上]       [同上]	B     表示事項     表示事項	カロニ       [略]       [略]       (第四条、第五条関係)         おいっこ       [10]       (10)	「略]     「略]     「略]     「同上]     「回上]     「回上]	[略]     [略]     [略]     [日上]     [日上]

			別	別		
、ウ類んうおんドア ざィ、き、うず、ボ くしキつかと、あカ	略」	食品	別表第二十四	[略] [略] (1) (1) (1) (2) (3) (4) (5) (6) (6) (7) (7) (8) (8) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9	略」	凍り豆腐
略	略」	表示事項	](第十九条、	[略] [略] [略] [略] [略] [略] [略] [略] [ [略] [ [略] [ [報] [ [報] [ [報] [ [ [ [ [ [ [ [ [ [	略」	略]
[略]	[略]	表示の方法	条、第二十条、第二十四条、第二十五条	(鳥獣の生肉(骨及び臓器を含む。)に限る。)に関す心填豆腐に関する事項めん類に関する事項十三(第十三条関係)	[略]	[略]
			別事	別るま		
すく   キつかと `あ もろ `ウ類んうおん も `ざィ `き `うず	同上」	食品	関係) 別表第二十四	[同上] 「同上] 「同上] 「同上] 「同上] 「同上] 「同上] 「同上]	[同上]	凍り豆腐
同上	[同上]	表示事項	1(第十九条、		同上	[同上]
[同上]	[同上]	表示の方法	条、第二十条、第二十四条、第二十五条	《(骨及び臓器を含む。)に限る。)に関すッる事項 三条関係)	[同上]	[同上]

略 ごびも ゴ 、ル わ ょれ ヤ パ ナ ル ナ 、 タ 、 洋 も 、	略       ごびもコマメ、ハカよれい、カナハカスない、カナッパリネな、すいカナックをも、すいカカタ、カウタのみのみのある。         [略]       ごびりみなし、アマルカカナーのみののでは、アマルカカナーのより、アマルカカナーのようでは、アマルカカターのようでは、アマルカカターのようでは、アマルカカスのようでは、アマルカカスの方式をは、アマルカカスの方式をは、アマルカカスの方式をは、アマルカカスの方式をは、アマルカカスの方式をは、アマルカカスの方式をは、アマルカカスの方式をは、アマルカスの方式をは、アンカ	「 別 略 表 第		ん及 ` ン ロマ び しば イ  ` バ プ イ ンクし西もろ
[略]       ごびりん及       マルカナ       マルカナ       アルカナ       アルカナ	[略]       ごびりん及       マルカナ       マルカナ       アルカナ	「略」 別表第二十五	略	でびもゴ、ルわよれヤパナルナ、タ、洋も、
[同上] でもし、アントラル及、アントラル及、アントラル及、アントラルをして、	[同上] でもし、アントラル及、アントラル及、アントラル及、アントラルをして、		略」	
同上 りもロマびナンクし西 ん及、ルわナ \	同上 りもロマびナンクし西 ん及、ルわナ \	•	略	
同上 りもロマびナンクし西 ん及、ルわナ \	同上 りもロマびナンクし西 ん及、ルわナ \			
同上     りもロマびナンクし西ん及、ルわナ 1/タ、洋       [同上]	同上     りもロマびナンクし西ん及、ルわナ 1/タ、洋       [同上]			
同上 りもロマびナンクし西 ん及、ルわナ \	同上 りもロマびナンクし西 ん及、ルわナ \			
同上     りもロマびナンクし西ん及 `ルわナ \9 `洋       同上	同上     りもロマびナンクし西ん及 `ルわナ \9 `洋       同上			
同上	同上			りもロマびナンクし西
同上	同上	=	同	
			同上	

備考 略」 表中の「 」の記載は注記である。 [同上]

この府令は、公布の日から施行する。附 則

## 答申品目一覧

下記品目については、消費者委員会委員長より「特定保健用食品として認めることとして差し支えない」旨、答申を行った。

#### 平成29年10月16日付消食表第503号により諮問を受けた品目

20 1 10/110 H 11/111	C 27,1000 11-01	) III NEXT YEAR I	
製品名	申請者	特定の保健の目的が期待できる旨の表示内容	答申日
, , , , , , , , , ,		この食品はカルシウムを豊富に含みます。日頃の運動と適切な量のカルシウムを含む健康的な食事は、若い 女性が健全な骨の健康を維持し、歳をとってからの骨粗鬆症になるリスクを低減するかもしれません。	平成29年12月26日
		本製品は難消化性デキストリン(食物繊維)の働きにより、食事から摂取した脂肪の吸収を抑え、食後の血中中性脂肪の上昇をおだやかにします。また、食事から摂取した糖の吸収をおだやかにして、食後の血糖値の上昇をおだやかにします。本製品は、血中中性脂肪が高めで脂肪の多い食事を摂りがちな方、または食後の血糖値が気になり始めた方に適した飲料です。	平成29年12月26日

#### 平成29年10月16日付消食表第503号により諮問を受けた品目

(25年10万10日) 内長衣第500万により語向を支げた明日								
製品名	申請者	特定の保健の目的が期待できる旨の表示内容	答申日					
黄金烏龍茶		本品は茶カテキンを含みますので、食事の脂肪の吸収を抑えて排出を増加させ、体に脂肪をつきにくくさせるのが特長です。体脂肪が多めの方の食生活の改善に役立ちます。	平成30年4月23日					
日本のお茶		本品は茶カテキンを含みますので、食事の脂肪の吸収を抑えて排出を増加させ、体に脂肪をつきにくくさせるのが特長です。体脂肪が多めの方の食生活の改善に役立ちます。	平成30年4月23日					

<sup>※「</sup>特定の保健の目的が期待できる旨の表示内容」は、審議過程で変更された為、諮問時とは異なる

## 平成30年1月5日付消食表第628号により諮問を受けた品目

(00年1月0日日月長後来の20月1年5月1日日と文177年間日									
製品名	申請者	特定の保健の目的が期待できる旨の表示内容	答申日						
ヘルシア紅茶 ホット		本品は、脂肪の分解と消費に働く酵素の活性を高める茶カテキンを豊富に含んでおり、脂肪を代謝する力を 高め、エネルギーとして脂肪を消費し、体脂肪を減らすのを助けるので、体脂肪が多めの方に適しています。	平成30年6月7日						
ヘルシア烏龍茶	花王株式会社	本品は、脂肪の分解と消費に働く酵素の活性を高める茶カテキンを豊富に含んでおり、脂肪を代謝する力を 高め、エネルギーとして脂肪を消費し、体脂肪を減らすのを助けるので、体脂肪が多めの方に適しています。	平成30年6月7日						

<sup>※「</sup>特定の保健の目的が期待できる旨の表示内容」は、審議過程で変更された為、諮問時とは異なる

## 平成30年1月5日付消食表第628号により諮問を受けた品目

製品名	申請者	特定の保健の目的が期待できる旨の表示内容	答申日
ヘルシア緑茶α		本品は、脂肪の分解と消費に働く酵素の活性を高める茶カテキンを豊富に含んでおり、脂肪を代謝する力を 高め、エネルギーとして脂肪を消費し、内臓脂肪を減らすのを助けるので、内臓脂肪が多めの方に適していま す。	平成30年6月13日

<sup>※「</sup>特定の保健の目的が期待できる旨の表示内容」は、審議過程で変更された為、諮問時とは異なる

## 平成30年4月13日付消食表第192号により諮問を受けた品目

製品名	申請者	特定の保健の目的が期待できる旨の表示内容	答申日
特茶 ほうじ茶		本品は、脂肪分解酵素を活性化させるケルセチン配糖体の働きにより、体脂肪を減らすのを助けるので、体脂肪が多めの方に適しています。	平成30年7月31日

<sup>※「</sup>特定の保健の目的が期待できる旨の表示内容」は、審議過程で変更された為、諮問時とは異なる

## 平成30年4月13日付消食表第192号により諮問を受けた品目

製品名	申請者	特定の保健の目的が期待できる旨の表示内容	答申日
		生きたビフィズス菌(ビフィドバクテリウム・ラクティス BB-12)の働きにより腸内の環境を改善し、おなかの調子を良好に保ちます。	平成30年8月7日

<sup>※</sup>製品名は、審議過程で変更された為、諮問時とは異なる